



第18回 数学教育協議会 春の全国研究集会のご案内

数学教育協議会は、楽しくわかる算数・数学の授業の研究と実践を重ね、多くの成果をあげ日本の数学教育に貢献してきました。このたび「第18回春の全国研究集会」をオンラインで行います。押しつけや詰め込みの授業では算数・数学に対する負の傾性が形成されるだけで学ぶ力は育ちません。本集会は、子どもたちの知的好奇心を育てる『なぜなぜ・のびのび・わくわくの授業』をめざしています。

明日の授業ですぐ生かせる「私の提案（ミニ発表、教具紹介）」、「学びとは？」“教えるとは？”の根源的な問いかけに一石を投じる「全体会」、そして学校種別ごとの「分科会」を用意しました。オンラインの良さを生かしつつ実りのある集会にしたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

数学教育協議会委員長 伊藤潤一



「算数が好き！」「数学はステキ！」そう言わせたい入魂の授業

こんな授業もあったんだ ～『目からウロコ』の算数・数学授業



1. 日時 2025年2月8日(土) 13:00～16:00
9日(日) 10:00～17:00

数教協 HP・申込 QR コード

2. 会場 ZOOMによるオンライン配信

3. 参加費 1,000円(学生無料)

4. 主催 数学教育協議会

後援 北海道教育委員会, 青森県教育委員会, 秋田県教育委員会, 岩手県教育委員会, 山形県教育委員会, 宮城県教育委員会, 福島県教育委員会, 長野県教育委員会, 群馬県教育委員会, 茨城県教育委員会, 山梨県教育委員会, 埼玉県教育委員会, 千葉県教育委員会, 神奈川県教育委員会, 東京都教育委員会, 愛知県教育委員会, 岐阜県教育委員会, 福井県教育委員会, 奈良県教育委員会, 三重県教育委員会, 和歌山県教育委員会, 滋賀県教育委員会, 広島県教育委員会, 高知県教育委員会, 熊本県教育委員会, 鹿児島県教育委員会, 沖縄県教育委員会



5. 参加申し込み方法, 他 (当日参加はできません)

<申込期間, 申し込み先>

1月15日(水)～2月6日(木) HPの特設ページから申し込んでください。

<参加費振り込み期間>

1期:1月15日(水)～1月24日(金) 集会までに[要項]が参加申し込みの際に記載された住所に届きます。

2期:1月25日(土)～2月6日(木) [要項]送付が研究集会後になります。

参加者特設ページに「要項ダイジェスト」を掲載しますので、集会当日は利用して下さい。

<申し込みから当日までの流れ>

申し込みフォームへ必要事項を入力

→ 申し込み完了メールが届く(受付番号, 振込先記載) → 参加費振り込み(早めに振込みをお願いします)

→ 領収証送付 → 参加者特設ページの URL をメールでお知らせ

6. 「私の提案」(ミニ発表, 教具紹介)出展申し込み

12月28日(土)までに、HPの特設ページ「出展申し込み」からフォームに必要事項を記入してください。

要項用の原稿締め切りは12月29日(日)です。詳細は出展要項(HP 特設ページ)で必ず確認してください。

<問い合わせ先>

春の全国研究集会実行委員長:石川義人 (tel 042-736-6882 E-mail y.ishikawa@wako.ed.jp)

数教協組織局長:曾根由理恵 (fax 0422-56-9632 E-mail yurie-sonne@ad.cyberhome.ne.jp)

7. 主な日程

	12:30	13:00		15:30				
2/8(土)	受付	分科会 (特別支援)						
	9:30	10:00	(10:40)	11:30	12:30		14:30	16:40
2/9(日)	受付	「私の提案」 (ミニ発表. 教具紹介)		昼食	全体会		分科会(小・中・高)	

*「私の提案」は40分ずつ

8. 詳細

<2/8(土)>

12:30 受付

13:00~15:30 特別支援分科会

「かけ算の世界へ扉を開こう～何のためにどう教えるのか？」

レポート1 「かけ算の世界へ扉を開きたい」 倉澤 明子 (広島)

レポート2 「知的障害特別支援学級でのかけ算の学習」 森川 義幸 (熊本)

<2/9(日)>

9:30 受付

10:00~11:30 私の提案 (ミニ発表, 教具紹介)

授業作りのアイデアが広がる「ミニ発表」、子どもたちが飛びつく教具の作り方がわかる「教具紹介」、オンラインでも楽しさが伝わるように準備しています。

11:30~12:30 昼食

12:30~14:30 全体会

「学ぶ楽しさ 教える楽しさ」 下町 壽男

(しもまちハイスクール代表 数楽・共生コンサルタント、JIS(Japan International School)副校長兼エグゼクティブアドバイザー)

生徒へ「学ぶ楽しさ」を伝えたい。教師にも「教える楽しさ」を感じられる授業を生徒と一緒に作る事が求められている。日本の教育だけでなく、海外の教育にも関わっている下町さんから学ぶことはたくさんあると思います。

14:40~16:40 分科会:授業実践の報告と討論

☆小学校1・2・3年

「仮題『かけ算のきまり』って何を教えればいいのか？」 佐次田 美咲 (沖縄)

「子どもたちとつくったわり算の実践～わり算の意味を大事にしなごら～」 中井 友美 (東京)

☆小学校4・5・6年

「分数の導入から加減まで(5年生)」 斉藤 かいと (東京)

「手でつくり 手で学ぶ立体の授業」 山本 一海 (福井)

☆中学校

「一次関数の利用～物語の活用～」 國廣 淳志(神奈川)

「実感して楽しい計算の直積表」 澤田 雅士(京都)

☆高校

「連続量を重視した確率分布の実践的考察」 紙谷 航希 (三重)

「図形や立体の『量』の測定 ～バーチャルからのリアル化【ICT活用】～」 廣上 雄亮 (富山)